

# 公益社団法人 大阪府柔道整復師会

## 第20回 少年少女柔道 豊能大会

### 実施要項

- 1、主 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に期することを目的とする。
  - 2、主 催 公益社団法人 大阪府柔道整復師会
  - 3、後 援 豊中市、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、能勢町教育委員会  
大阪府柔道連盟、大阪府柔道道場連盟、豊能地区柔道連盟、大阪府柔道整復師協同組合
  - 4、大会日時 令和7年11月24日(月・祝) 10時試合開始(受付9時～)
  - 5、大会会場 豊中市立武道館「ひびき」 (豊中市服部西町4-13-2) Tel:06-6864-2288
  - 6、参加資格 大阪府内在住、在籍の団体に所属する小学3年生から5年生の男女  
参加人数は各道場、各学年5名までとする。  
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)
  - 7、試合方法 ① 国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」並びに本大会申し合わせ事項に準じて行う。  
② 「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「指導差2」以上とし、「指導差1」または同等な場合は僅差(旗判定)をもって勝敗を決する。  
③ 試合はトーナメント方式とする。  
④ 試合時間は2分間とする。  
但し、準決勝、決勝戦においてはロスタイム有りとする。  
⑤ 参加選手は必ず背部にゼッケンを付けること。無い選手は出場を認めない。  
⑥ その他不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
  - 8、参加基準 本大会は、令和8年度大阪柔整少年少女柔道大会(日整全国少年柔道大会大阪予選会)の予選会も兼ねるため、下記の参加資格に留意すること。  
① 令和7年度大阪予選の上位4名には、大阪予選会の出場権を与えるため本大会には出場できない。  
② 各学年上位4名の者は令和7年度大阪予選会への出場権を与える。  
③ 参加選手は必ず背部にゼッケンを付けること。無い選手は出場を認めない。
  - 9、表 彰 優勝、準優勝、3位には賞状等を授与する。
  - 10、参加費 500円/各一人
  - 11、備考 ① 参加選手は必ず保護者の承諾を得ること。  
② 本大会における負傷等については応急処置の他、主催者は一切その責を負わない。  
③ 大会当日、体調不良の者は出場しないこと。  
④ 審判会議を9時30分より行う。  
⑤ 次年度の「日整全国少年柔道大会」で試合ルール変更の可能性があります。
  - 12、申込期限 令和7年11月5日(水)
  - 13、申込方法 本会ホームページ(URL:<https://www.osaka-jyusei.or.jp/>)にアクセスして必要事項を記入の上、主催者までE-mail(jyudou@osaka-jyusei.or.jp)にてお申込み下さい。
- < 注 意 事 項 >
- ・大会1ヶ月前以内に脳しんどうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
  - ・大会中、脳しんどうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
  - ・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - ・当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
  - ・監督・コーチの服装は審判員に準じた服装でお願いいたします。
  - ・駐車場が限られている為、公共交通機関をご利用下さい。
  - ・会場内では、換気やこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施して下さい。  
また、当日体調がすぐれない人(発熱、咳、倦怠感等の症状など)は参加をお控えください。